



SISTER CITIES NEWS

姉妹・友好都市ニュース

International Friendship Association of Ibaraki

Vol.67 2016.12.15

茨木市国際親善城市協会



ミネアポリス体験ツアー

CONTENTS 目次

● 国際交流の集い・英語スピーチ大会	2
● 小豆島オーリーブマラソン訪問団	3
● ホームビジット	4
● 青少年活動室・実用日本語学習会・中国語教室・姉妹都市活動室	5
● 竹田市への市民訪問団	6
● ミネアポリス体験ツアー	7
● ふれあい交流	8



国際交流の集い

茨木市在住外国人のみなさんと交流しましょう！
留学生のみなさんもぜひご参加ください！！
入場無料・申込不要！
どなたでもご参加いただけます。



日時 平成 29 年 1 月 21 日 (土)
午後 0 : 30 ~ 午後 3 : 30

会場 生涯学習センター 2 階 きらめきホール
〒567-0028 大阪府茨木市畑田町 1 番 4 3 号



※写真はこれまでの国際交流の集いの様子です。



イベント内容

- タイ舞踊
- もちつき体験
- 外国人による日本語スピーチ発表会
etc

(内容は予定です。当日変更になる可能性があります。)

第33回茨木市国際親善都市協会 英語スピーチ大会を 実施しました！

11月6日(日)、33回目となる英語スピーチ大会を開催しました。

会場の福祉文化会館文化ホールでは、出場者の皆さん(中学生16人、高校生10人)の素晴らしいスピーチに、会場に聴きにいられた皆さんが引き込まれました。
(中学生の部は指定された暗唱文「LANDMINES AND AKIRA」の暗唱、高校生の部は自由テーマ(3分)でのスピーチ)

【中学生の部】

- ★ 第1位 永津 星佳 さん
茨木市立西陵中学校 3年生
- ★ 第2位 笠松 玄 さん
茨木市立東雲中学校 3年生
- ★ 第3位 赤木 里穂 さん
茨木市立天王中学校 3年生

【高校生の部】

- ★ 第1位 平岡 里菜 さん
大阪府立福井高等学校 3年生
- ★ 第2位 菊永 千晴 さん
大阪府立福井高等学校 3年生
- ★ 第3位 釣部 花織 さん
早稲田摂陵高等学校 2年生



2016年度派遣 小豆島オーリーブマラソン訪問団

平成 28 年 5 月 21 日・22 日、毎年恒例の小豆島オーリーブマラソン訪問団が派遣されました。

26 人の方々が、小豆島町で開催されたオーリーブマラソン全国大会に参加されました。一日目は、小豆島の観光名所などをまわり、二日目にメインのマラソン大会！

お天気に恵まれ、5月の爽やかな小豆島を走り抜け、皆さん好タイムでゴールされていました。

今回の訪問団に参加された坂本雅彦さんから感想をいただきました。

小豆島オーリーブマラソンに参加して

坂本 雅彦

ランニングを始めたのは5年前、第1回大阪マラソンがきっかけでその後もマラソン人生を楽しんで来ましたが、1月に風邪を拗らせドクターストップ、2か月間の安静で体重は6キロオーバー、関門の緩いハーフマラソンをと考えていた時、友人に誘われ茨木市の訪問団として今回のオーリーブマラソンを申し込みました。

前日に市役所の前から貸切バスに乗り、瀬戸内国際芸術祭2016や小豆島観光を満喫、夕べは歓迎のレセプション懇親会で盛り上がりました。

レース当日は快晴で暑く、「行きは良い帰り辛い」後半は上り坂が走れませんでした。こんな小さな町なのに沿道で沢山の方々の応援を受け、最後はゴレンジャーの仮装ランナーに励まされてゴール。記録はワーストの更新も気分は最高！再出発となる楽しいレースでした。

また来年も参加しようと思います。



平成29年も訪問団員を募集します!!

平成 29 年も小豆島オーリーブマラソン全国大会が開催されます！

協会では、5月に小豆島町オーリーブマラソン訪問団を派遣する予定です。

団員の募集については、平成 29 年 2 月号または 3 月号の広報いばらきに、詳細を掲載する予定となっています。ぜひ応募ください！！

国際交流を楽しもう!! What is Home Visit?



10月22日(土)、午前11時から約1時間、立命館いばらきフューチャープラザ2階 R-AGORA にてホームビジットの説明会を行いました。

実際にホームビジットプログラムで交流された日本人の方と留学生の方の体験談をお話いただいたり、申込方法や現在募集中のホームビジットについて、説明を行いました。

18人の方にご参加いただき、今までホームビジットをご存じでない方にも知っていただくことができました。また、当日早速ホームビジット受入世帯に登録をいただいた方もいらっしゃいました!!

今後も機会がありましたら協会ではホームビジットの魅力についてご紹介していきますので、興味のある方は是非ご参加ください!



ホームビジットの一日

「JICA タンザニア地方政府改革プログラム研修員」ホームビジット

11月12日(土)に研修員の Liana さん、Ntara さん、Laay さんを受け入れた阪上さんたちの1日をご紹介します!

- 10:00 お迎え
- 10:30 到着 & 歓談
- 12:00 自宅にてランチ
- 14:00 お茶の先生宅へ
- 14:30 お茶体験
- 17:00 車窓から紅葉を楽しみながらホテルまでお見送り



ホームビジット受入家庭に登録してみませんか!?

ホームビジットとは、ホームステイとは違い、宿泊のない外国人ゲストの受入のことです。

自宅に招いたり、外で食事や観光をしたり、その日何をするかは、ゲストと受入家庭が相談して決めます。

当協会にホームビジットの受入れ依頼があったときは、その都度、ホームビジット受入家庭に登録しているご家庭に郵送で実施する日程などをご案内します。

内容をご確認いただき、受入可能な場合は、協会事務局まで電話でお申込みいただけます。

ホームビジット受入家庭に登録しても、必ず受入をしなけ

ればならないというわけではありません。

外国人ゲストと一緒に時間を過ごすことで、海外との文化の違いを感じたり、日本の文化をあらためて知るきっかけになったりします。それと同時に、日本に住みながら世界中にお友達を作ることができます。

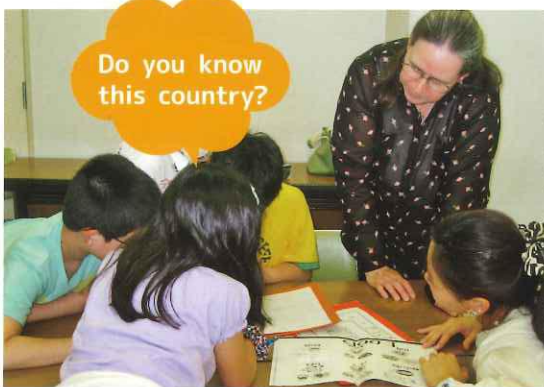
ぜひ、ホームビジット受入家庭にご登録いただき、一度体験してみてください!

ご登録については、協会事務局までお気軽にお問合せください。

WE ARE FRIENDS!

青少年活動室では、英語でクッキング、ハロウィン、クリスマスなど、毎回テーマに沿って講師の久徳ウェンディ先生と一緒に英語に親しむ「We Are Friends!」を、原則2・4・5・7・9・10・12月の第3日曜日にクリエイティブセンターで行っています。詳細は、開催月の広報いばらき及び協会ホームページでお知らせしています。

- 対 象 小学4年生～中学3年生
- 連 絡 協会事務局 (TEL 072-620-1810)



Let's learn Japanese together!

实用日本語学習会

「实用日本語学習会」では、日本語を母語としな
い方を対象に、マンツーマンで日本語学習の支援
を行っております。また、学習支援者も同時に募集
していますので、興味のある方は、ぜひ一度見学に
来てください!

- と き 《Thursday Class》 1:30 ～ 3:00 p.m.
《Friday Class》 10:00 ～ 11:30 a.m.
 - と ころ 8th Floor at City Hall South building
 - ひょう 1期 1,500円(テキスト代は実費)
※木・金曜の両方に参加の場合は、3,000円
 - れんらく 協会事務局 (TEL 072-620-1810)
- ホームページ: <http://ibaraki-nihongo.a.la9.jp/>



我們是朋友! — 中国語で遊ぼう —

「我們是朋友! (ぼくらは友だち)」では中国人の講師と中国語に親しみたい子どもたちを募集しています。毎月1回第3土曜日(7・8月は除く)に、ローズWAMで開催しています。親子で参加できる中国語教室ですので、保護者の方もぜひ一緒にご参加ください!

※子どもだけの参加も可能です。

- 対 象 小学1年生～中学3年生、その保護者
- 連 絡 協会事務局 (TEL 072-620-1810)

※テーマや持ち物などの詳細は、開催月の広報いばらき及び協会ホームページでお知らせします。



Ibaraki Intercultural Network

姉妹都市活動室



姉妹都市活動室では、ミネアポリス市や地域外国人との交流及び相互理解を深めるための英語力、国際感覚を向上するために、ゲストスピーカーの英語スピーチを聞いたり、グループディスカッション等の例会を行っています。また、JICA研修員、大阪大学留学生、立命館大学留学生、地域近隣外国人への日本文化の紹介などの活動も行っています。

興味のある方は、ぜひ一度気軽に見学にお越しください!



- 例 会 第1木曜日 午前9時30分～11時30分
第3土曜日 午後2時～4時
 - 場 所 茨木市福祉文化会館等
※協会事務局へお問合せください。
 - 資 格 茨木市国際親善都市協会会員
 - 年会費 正会員:2,500円(18歳以上)
準会員:1,000円(中・高校生)
 - れんらく 協会事務局 (TEL 072-620-1810)
- ホームページ: <http://www.zd.em-net.ne.jp/~iin/>

2016年度派遣 竹田市への市民訪問団



10月17～19日、竹田市へ市民訪問団が派遣されました。

1日目は、食事や瀬戸内海の波音を楽しみながら、フェリーで竹田市へ向かいました。2日目の朝、竹田市役所の皆様に盛大な歓迎を受けながら歓迎式に出席し、その後、白い絹が空から垂れるように水が流れる「白水ダム」、険しい坂の先に絶景が待ち受ける「岡城址」などを訪れ、シュワシュワのラムネ温泉で有名な「長湯温泉」へ向かいました。3日目は、「久住ワイナリー」、「ガンジー牧場」などを訪れ、久住方面の広大な緑一面の景色を楽しみました。

今回の訪問団に参加された中井和子さんから感想をいただきました。



竹田市への市民訪問団に参加して

中井 和子

さんふらわあで一夜を過ごし大分港に着いた訪問団一行は、まず竹田市役所に表敬訪問しました。この地方の伝統的な家屋様式で建てられた立派な庁舎では、多勢の職員の方々が笑顔と拍手で私達を温かく迎えて下さり、とても感激しま

した。歓迎式終了後から翌日午後の大分空港まで、職員の方々が私達を名所に案内して下さいました。岡城址の優美な石垣、白いレースのカーテンが流れる様の白水ダム、岩をくり抜いた密やかなキリシタン洞窟礼拝堂、全身が銀色の泡に包まれた幻想的なラムネ温泉等々。久住高原では曇っていて雄大な景色が望めなかったのが残念です。竹田市は歴史、文化、景観の三拍子が揃った山紫水明の地で、心に残る旅になりました。

訪問団の主なスケジュール



1日目

- 16:30 茨木市役所 集合・出発
(バスで六甲アイランドへ)
- 19:00 六甲アイランド 出発
(フェリーで大分県の西大分港へ)

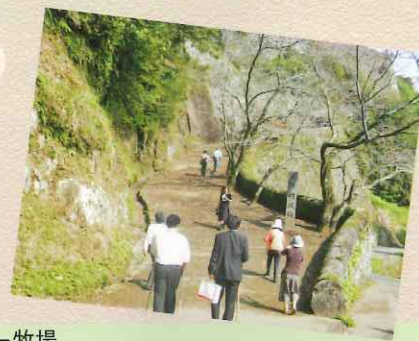
2日目

- 7:20 西大分港 下船
- 8:45 道の駅「あさじ」
- 9:30 竹田市役所 歓迎式
- 10:30 河宇田湧水
- 11:00 白水ダム
- 13:00 岡城址
- 14:20 竹田市立歴史資料館、
市民ギャラリー水琴館
- 16:00 長湯温泉 到着



3日目

- 9:30 ガンジー牧場
- 10:05 沢水キャンプ場
- 10:25 久住ワイナリー
- 11:10 吹きガラス工房「マグマ・ガラス・スタジオ」
- 15:55 大分空港 出発
- 16:55 大阪国際空港 到着
- 18:20 茨木市役所 到着・解散



2016年度 ミネアポリス 体験ツアー



平成 28 年 7 月 9 日、協会が募集した 10 人の茨木市民と協会会員の皆さんが、茨木市の姉妹都市アメリカ合衆国ミネソタ州ミネアポリス市へ、体験ツアーに出発しました。

メンバーの皆さんは、10 日間にわたり、ミネアポリス市やその周辺都市など、さまざまなスポットをまわり、雄大な自然、洗練された都市空間、そしてアメリカの食文化など、日本では経験できない素敵な時間を過ごしました。今回の体験ツアーでは、市内にある大学の寮に滞在し、スーパーマーケットや大型

ショッピングモールで買い物をしたり、自然豊かな地域を散歩したり、ホームステイで現地での生活を体験しました。

体験ツアーは 2017 年度も実施を検討しています。興味のある方は、是非、協会事務局までお問合せください！実施が決定すれば、ツアーの詳細について、広報いばらきの 3 月号または 4 月号に、掲載します。

今回の体験ツアーの感想をメンバーの 1 人、帆足剛さんからいただきました。

ミネアポリスふれあいの旅報告 帆足 剛

2016 年 7 月 9 日、男性 2 人、女性 8 人がミネアポリスに舞い降りました。現地の方達の出迎えは熱く、驚きの連続でした。名前を記したボードを手にして、これはあなたね！また会えたねと抱き合ったり、握手したり。ようこそミネアポリスへ、と次々と自己紹介を受けるものの覚えきれませんでした。こうして“ふれあい”と“感動”の旅が始まりました。出迎えの方達の車の中には、ナンバープレートに自分の名前を付けた車があって、冗談かと思いきや、正式なものだった！！宿舎迄の道々、見かけた沢山の穀物サイロの謂れを聞きました。後に歩いて間近にした時、その数の多さと巨大さに圧倒され、流石に農業大国と驚いたものです！！



宿舎は現地大学の寄宿舍、1 棟貸し切りでした。台所、冷蔵庫、調理コンロ、食器、ベッドルーム、バスルーム、洗濯機、Wi-Fi さえも完備されています。季節は真夏、この暑い最中に何故行くのかと思いましたが、気温は 25℃程度、湿度も低く、空調不要で快適そのものでした。それもそのはず、北海道と同じ緯度だったのです。



ミネアポリス市庁舎へ表敬訪問に赴くと、待合せの部屋に 1 人のレディーが来られました。市の議員総数は 13 人で、そのうちの 1 人でした。またもや自己紹介が始まり、私の番が来ました。おもむろに、日本語は表意文字で文字一つずつに意味があり、私の場合は、船の帆に、手足の足、海の上を走り回っていた、つまり私の祖先は海賊です... (本当かどうかは知りませんが) なので、キャプテン・パイレーツと呼んで下さいと言いました。相手はびっくりして、目を丸くしていました。



ミネアポリス市は、全世界に 12 の姉妹都市関係を結んでいます。7 月 17 日、関係する全市が一堂に会してのそれぞれの文化、習慣を紹介する姉妹都市デーが開催され、我々は、盆踊り、歌（花、上を向いて歩こう）を披露しました。前日、宿舎にて皆で一斉懸命練習したのです。メンバーの心が一つにまとまった瞬間でした。茨木市のブースではコマ回し、羽子板、お手玉等の紹介をしました。女の子にコマ回しの要領を教え、出来た時の喜ぶ顔が忘れられません。このようにして世界の人々との“ふれあい”と“感動”を楽しんだのです。



その他にも、現地のご家庭訪問、ミシシッピー河クルーズ、ファーマーズ・マーケット、ダルスへの小旅行、ダウンタウン散歩、ホームステイ等々、沢山の有り過ぎて書き切れないほどの経験をしました。お世話してくれた現地の方々、お疲れ様でした、そして感動をありがとう。ミネアポリスよ、待ってるよーッ、また行くぞーッ。



ふれあい交流を実施します!!!

外国人の方と交流してみませんか!

昨年度は地震や大雨などの災害について学び、非常食の試食や初期消火訓練などを行いました。いざというとき命を守るため、お互い助け合えるように一緒に防災の大切さについて学びました。

今年度も外国人の方も日本人の方も一緒に楽しめるイベントを計画中です!この機会にぜひご参加ください!!

日時

平成 29 年 2 月中旬～3 月上旬
※内容、申込方法等は広報いばらき
平成 29 年 2 月号に掲載します。

問合せ先

協会事務局 (TEL : 072-620-1810)



※写真は前回の様子です。

茨木市国際親善都市協会 Facebook ページ!!

協会では、民間のソーシャル・ネットワークワーキング・サービス (SNS) を活用し、「茨木市国際親善都市協会 Facebook ページ」の運用を開始しました。ぜひご利用ください!!

茨木市国際親善都市協会 Facebook ページはどなたでも閲覧することができます。

茨木市国際親善都市協会 Facebook ページの「いいね!」を押したり、コメントを投稿するためには、アカウント登録が必要です。13 歳以上であれば無料でアカウント登録ができます。Facebook の利用方法については、「Facebook ヘルプセンター」でご確認ください。



茨木市国際親善都市協会 会員募集!!

本協会では、茨木市の姉妹・友好都市をはじめ、国際交流に興味を持ってもらえる方の入会をお待ちしています。

会員のみなさまには、年2回発行する協会報の送付や、協会が催す交流行事のご案内、また、協会主催事業への参加費の一部助成を行っております。

主な 活動内容

国際交流の集い
姉妹・友好都市への市民親善訪問
中・高校生の「英語スピーチ大会」など

年会費

個人会員：(一般) 2,000 円 (学生) 1,000 円 団体会員：一口 5,000 円

申込先

協会事務局 (茨木市市民文化部文化振興課内) TEL.072-620-1810

協会ホームページ：<http://www.ifai.jp/>

平成 28 年熊本地震へのお見舞いについて

平成 28 年熊本地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

平成 28 年 4 月 30 日 (土) に開催された総会で集められた義援金 39,435 円を、日本赤十字社に寄付しました。